

常磐自動車道

土浦スマート I C 幅杭設置測量

特 記 仕 様 書

令和8年6月

東日本高速道路株式会社
関東支社 つくば工事事務所

第1章 総則

1-1 調査等概要

- 1-1-1 調査等名 常磐自動車道 土浦スマートIC幅杭設置測量
- 1-1-2 路線名 常磐自動車道
- 1-1-3 履行箇所 自) 茨城県 つくば市 吉瀬 (STA273+30)
至) 茨城県 土浦市 飯田 (STA279+61.5)

1-1-4 主な履行内容

項目	設計種別	数量	単位	備考
用地幅杭設置測量	測量及び報告書作成	1.890	km	

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和7年7月版とする。

1-3 用語の定義

共通仕様書1-2「用語の定義」に下記を追加する。

(30)「出来高」とは、契約書第32条の規定に基づき確認された業務の請負代金額をいう。

1-4 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム(以下「テクリス」という。)に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日(以下「休日等」という。)及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

(2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

(3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

ない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-5 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-13 「着手日等」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 240 日間（まで）

※全体履行期間は余裕期間を含む日数

1-6 資料の貸与

共通仕様書 1-15 「資料の貸与及び返却」に基づく貸与資料は、下表の調査等業務による成果品等である。

ただし、履行期間中の調査等業務について、その成果等の貸与予定日は次のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合は、別途監督員と協議するものとする。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
報告書	常磐自動車 土浦スマート IC 路線測量	契約締結後貸与	電子成果品
用地幅杭調書	常磐自動車 土浦スマート IC 詳細設計	契約締結後貸与	電子成果品

1-7 受注者相互の協力

共通仕様書 1-20 「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知する。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
常磐自動車道 土浦スマート IC 詳細設計	令和7年9月10日 ～令和9年10月29日	(株) パートナーズ	当社	成果品の使用

市道部 用地測量	未定	未定	土浦市	
-------------	----	----	-----	--

1-8 計画行程表

1-8-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-14-1 「作業計画書の提出」(2) に示す作業計画書中の計画工程表(本特記仕様書様式-2)の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

種別	工種	作業単位	備考
用地幅杭設置測量	計画準備	1 式	
	測量作業	1.890 k m	
	成果品の整理等	1 式	
	打合せ	4 回	

1-8-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-22 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1-4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-14-3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

1-9 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-22 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内(休日等を除く)に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内(休日等を除く)に受注者へ返送するものとする。

1-10 年度出来高予定額

1-10-1 年度出来高予定額

受注者は、各年度の出来高予定額を計画し、年度出来高計画書(様式-3)を発注者に提出するものとする。なお、履行期間が複数年度にわたらない場合は不要とする。

1-10-2 年度出来高予定額の変更

受注者は、調査等請負契約の変更が行われた場合、年度出来高修正計画書(様式-3-1)を発注者に提出するものとする。なお、履行期間が複数年度にわたらない場合は不要とする。

1-11 成果品

共通仕様書 1-46-1 「成果品」によらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね30日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合せ簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。
- (4) 報告書の表紙は黒色とし、金文字製本とする。なお、成果品は下記のとおり作成するものとする。

項目	監督員	NEXCO総研	備考
報告書（紙）	2部	－	土浦市（1部）を含む
報告書（電子データ）	3部	1部	土浦市（1部）を含む
図面（紙）	2部	－	土浦市（1部）を含む
図面（電子データ）	3部	1部	土浦市（1部）を含む 報告書（電子データと併せて提出）

1-1-2 ウィークリースタンスの取組み

ウィークリースタンスの取組みとは、受発注者間における仕事の進め方として、一週間における受発注者間相互のルールや約束事、スタンスを目標として定め、計画的に業務を履行することにより、業務環境等を改善し、より一層魅力ある仕事、職場の創造に努めることを目的とした取組みであり、本業務において積極的に取組むこととする。

取組み内容は、契約締結後の打合せにおいて監督員と受注者との協議の上実施する取組み事項を定め、調査等打合せ簿を作成し相互に確認するものとする。

あらかじめ定めた取組み事項を実施できない事象が生じた場合の取扱いについては、その都度監督員と受注者と協議の上定めるものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、常磐自動車道（桜土浦～土浦北IC間）上下線に設置する土浦スマートIC（仮称）の用地幅杭を設置するものである。

なお、測量実施にあたっては、調査等共通仕様書2-7「用地幅杭設置測量」を適用する。

2-2 用地幅杭設置測量

2-2-1 作業条件

用地幅杭設置測量の作業条件は次のとおりとする。

共通仕様書2-7-1「用地幅杭設置測量」に以下の種別等を追加する。

項目	地域区分	設置区分	備考
用地幅杭設置測量A	耕地	片側	上り線ONランプ 0.471km

	耕地	片側	上り線OFFランプ 0.456 k m
	耕地	片側	下り線ONランプ 0.428 k m
	耕地	片側	下り線OFFランプ 0.415 k m
用地幅杭設置測量B	耕地	両側	上り線0次アクセス 0.060 k m
	耕地	両側	下り線0次アクセス 0.060 k m

2-3 打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め4回とする。打合せの検測数量は1式とし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社つくば工事事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

2-4 交通費・宿泊費

2-4-1 交通費・宿泊費（打合せ）

交通費・宿泊費（打合せ）とは、測量業務に関する打合せに必要な交通費・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、ウェブ会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-4-2 交通費・宿泊費（地上測量）

交通費・宿泊費（地上測量）とは、測量業務に関する現地作業に必要な交通費・宿泊費のことをいう。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

第3章 補足事項

3-1 設計図書の変更及び追加について

各関係機関との協議・調整及び現地状況等により設計図書の変更及び追加を実施する場合がある。受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。また、これに要する費用については、監督員と別途協議するものとする。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 ○○自動車道 ○○業務

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3－2. 受注者が設定した業務の終期)

様式-3

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 支社（事務所）
支社長（所長） 殿

住所
会社名
代表者

年度出来高計画書

(調査等名) _____

標記調査等の年度出来高計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分	年度出来高予定額	累計出来高予定額
令和 年度		
令和 年度		
計		

以 上

様式-3-1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 支社（事務所）
支社長（所長） 殿

会社名
代表者

年度出来高修正計画書

(調査等名)

標記調査等の年度出来高修正計画書を下記のとおり作成しましたので、提出いたします。

記

年度出来高予定額

年度区分	修正前出来高予定額	前年度出来高に基づき 修正された出来高予定額
令和 年度		
令和 年度		
計		

以 上